

令和7年度 学校評価（教職員自己評価）

質 問 項 目		はい	だいたい	あまり	いいえ
1	学校は、授業を分かりやすく工夫し、学力向上をめざしている	40.0	50.0	10.0	0.0
2	学校は、子供たちに学習意欲を持たせ、授業態度をしっかりとさせている	35.0	60.0	5.0	0.0
3	学校は、あいさつや生活態度の指導を行っている	28.6	47.6	23.8	0.0
4	学校は、子供たちに優しさや思いやり、感謝などの心を育てている	20.0	75.0	5.0	0.0
5	学校は、子供たちに将来の夢や希望をもつようにしている	4.8	90.4	4.8	0.0
6	学校は、いじめ防止や問題行動への指導を行っている	57.2	33.3	9.5	0.0
7	学校は、体力づくりや健康教育を行っている	28.6	71.4	0.0	0.0
8	学校は、行事を充実させ、学習効果が感じられる	36.8	57.9	5.3	0.0
9	学校は、教育備品を整備し、施設設備の整備や改修を行っている	25.0	70.0	5.0	0.0
10	学校は、衛生面や安全対策、非常時の対策を行っている	33.3	52.4	14.3	0.0
11	学校は、学校の様子を各たよりやメール、面談、保護者会等で伝えている	52.4	47.6	0.0	0.0
12	学校は、教材費や校外学習の経費等を適正・妥当な額にしている	65.0	35.0	0.0	0.0
13	学校は、保護者に対して相談や質問がしやすいなど、適切に対応している	42.9	57.1	0.0	0.0
14	学校は、PTAや保護者への協力要請などの負担を適正・妥当にしている	28.6	66.6	4.8	0.0
15	学校は、学区内の教育環境、安全性を良好に保っている	14.3	80.9	4.8	0.0

教職員自己評価集計結果より

教職員一人一人が日々の教育活動を振り返り、本校の成果と課題を明らかにした。

成果

いじめ防止と安全指導（項目6）：「はい」が57.2%と高く、組織的な指導体制が機能している。

経費の適正化（項目12）：教材費等の負担軽減についても、100%の教職員が適正であると判断している。

今後の課題

あいさつと生活態度の指導（項目3）：「あまり」という回答が23.8%見られました。先ほど公開した「関係者評価」での地域からのご指摘とも一致しており、最優先課題として全教職員で指導を徹底する。
衛生・安全対策のさらなる充実（項目10）：非常時対策等について、より確実な行動ができるよう、訓練やマニュアルの見直しを継続する。

キャリア教育の深化（項目5）：子供たちが夢や希望を持てるような働きかけについて、「だいたい」に留まっている現状を改善し、より主体的な意欲を引き出す工夫を行っていく。